

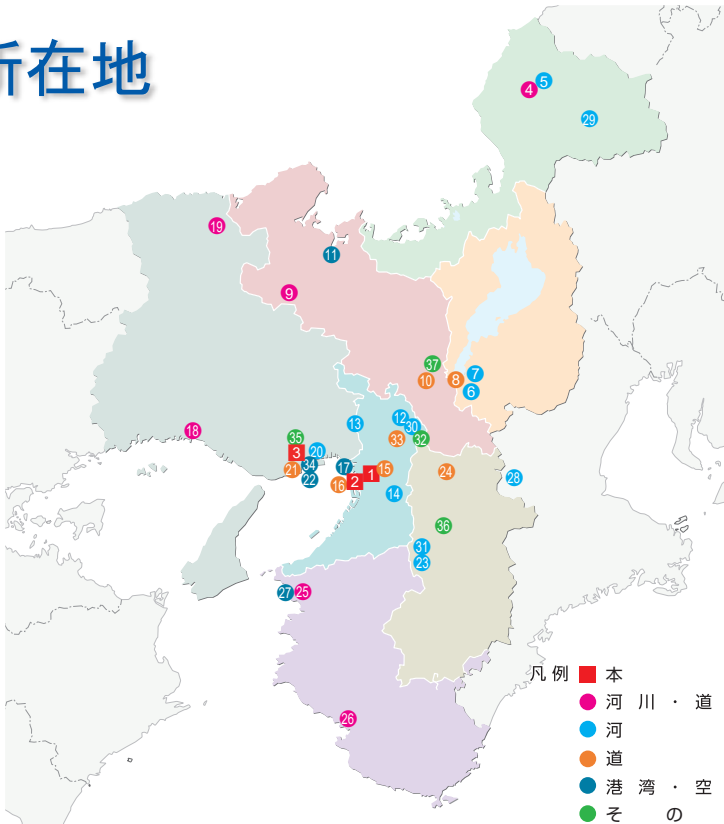


関西の元気を “かたち”にするために



近畿地方整備局 事務所所在地

- 近畿地方整備局は、福井県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県の全域と三重県の一部地域を管轄しています。
- 福井県の港湾・空港関係業務は北陸地方整備局の管轄になります。
- 淀川河川事務所では公園の整備も行っています。



1 近畿地方整備局	540-8586 大阪市中央区大手前3-1-41 大手前合同庁舎	06(6942)1141 https://www.kkr.mlit.go.jp/
2 近畿地方整備局 (保全指導・監督室)	540-8586 大阪市中央区大手前3-1-41 大手前合同庁舎(9階)	06(6942)8066 https://www.kkr.mlit.go.jp/build/
3 近畿地方整備局 (港湾空港関係)	650-0024 神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎	078(391)7571 https://www.pa.kkr.mlit.go.jp/
4 福井河川国道事務所	918-8015 福井市花堂南2-14-7	0776(35)2661 https://www.kkr.mlit.go.jp/fukui/
5 足羽川ダム工事事務所	918-8239 福井市成和1-2111 (ボラリスビル)	0776(27)0642 https://www.kkr.mlit.go.jp/asuwa/
6 琵琶湖河川事務所	520-2279 大津市黒津4-5-1	077(546)0844 https://www.kkr.mlit.go.jp/biwako/
7 大戸川ダム工事事務所	520-2144 大津市大萱1-19-32	077(545)5675 https://www.kkr.mlit.go.jp/daido/
8 滋賀国道事務所	520-0803 大津市竜が丘4-5	077(523)1741 https://www.kkr.mlit.go.jp/shiga/
9 福知山河川国道事務所	620-0875 福知山市字堀小字今岡2459-14	0773(22)5104 https://www.kkr.mlit.go.jp/fukuchiyama/
10 京都国道事務所	600-8234 京都市下京区西洞院通塩小路下る南不動堂町808	075(351)3300 https://www.kkr.mlit.go.jp/kyoto/
11 舞鶴港湾事務所	624-0946 舞鶴市字下福井910	0773(75)0844 https://www.pa.kkr.mlit.go.jp/maizuruport/
12 淀川河川事務所	573-1191 枚方市新町2-2-10	072(843)2861 https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/
13 猪名川河川事務所	563-0027 池田市上池田2-2-39	072(751)1111 https://www.kkr.mlit.go.jp/inagawa/
14 大和川河川事務所	582-0009 柏原市大正2-10-8	072(971)1381 https://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/
15 大阪国道事務所	536-0004 大阪市城東区今福西2-12-35	06(6932)1421 https://www.kkr.mlit.go.jp/osaka/
16 浪速国道事務所	550-0025 大阪市西区九条南1-4-18	06(6581)1802 https://www.kkr.mlit.go.jp/naniwa/
17 大阪港湾・空港整備事務所	552-0007 大阪市港区弁天1-2-1 大阪ペイタワーオフィス15階	06(6574)8561 https://www.pa.kkr.mlit.go.jp/osakaport/
18 姫路河川国道事務所	670-0947 姫路市北条1-250	079(282)8211 https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/
19 豊岡河川国道事務所	668-0025 豊岡市幸町10-3	0796(22)3126 https://www.kkr.mlit.go.jp/toyooka/
20 六甲砂防事務所	658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15	078(851)0535 https://www.kkr.mlit.go.jp/rokkou/
21 兵庫国道事務所	650-0042 神戸市中央区吉止場町3-11	078(334)1600 https://www.kkr.mlit.go.jp/hyogo/
22 神戸港湾事務所	651-0082 神戸市中央区小野浜町7-30	078(331)6701 https://www.pa.kkr.mlit.go.jp/kobeport/
23 紀伊山系砂防事務所	637-0002 五條市三在町1681	0747(25)3111 https://www.kkr.mlit.go.jp/kiisankei/
24 奈良国道事務所	630-8115 奈良市大宮町3-5-11	0742(33)1391 https://www.kkr.mlit.go.jp/nara/
25 和歌山河川国道事務所	640-8227 和歌山市西汀丁16	073(424)2471 https://www.kkr.mlit.go.jp/wakayama/
26 紀南河川国道事務所	646-0003 田辺市中万呂142	0739(22)4564 https://www.kkr.mlit.go.jp/kinan/
27 和歌山港湾事務所	640-8404 和歌山市湊薬種畑の坪1334	073(422)8186 https://www.pa.kkr.mlit.go.jp/wakayamaport/
28 木津川上流河川事務所	518-0723 名張市木屋町812-1	0595(63)1611 https://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/
29 九頭竜川ダム統合管理事務所	912-0021 大野市中野29-28	0779(66)5300 https://www.kkr.mlit.go.jp/kuzuryu/
30 淀川ダム統合管理事務所	573-0166 枚方市山田池北町10-1	072(856)3131 https://www.kkr.mlit.go.jp/yodoto/
31 紀の川ダム統合管理事務所	637-0002 五條市三在町1681	0747(25)3013 https://www.kkr.mlit.go.jp/kinokawa/
32 近畿技術事務所	573-0166 枚方市山田池北町11-1	072(856)1941 https://www.kkr.mlit.go.jp/kingi/
33 近畿道路メンテナンスセンター	573-0094 枚方市南中振3-2-3	072(800)6222 https://www.kkr.mlit.go.jp/rd_mainte/
34 神戸港湾空港技術調査事務所	651-0082 神戸市中央区小野浜町7-30	078(331)0057 https://www.pa.kkr.mlit.go.jp/kobegicyo/
35 国営明石海峡公園事務所	650-0024 神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎	078(392)2992 https://www.kkr.mlit.go.jp/akashi/
36 国営飛鳥歴史公園事務所	634-0144 奈良県高市郡明日香村大字平田538	0744(54)2662 https://www.kkr.mlit.go.jp/asuka/
37 京都営繕事務所	606-8395 京都市左京区丸太町川端東入ル東丸太町34-12 京都第二地方合同庁舎	075(752)0505 https://www.kkr.mlit.go.jp/kyoei/

近畿地方整備局 概要

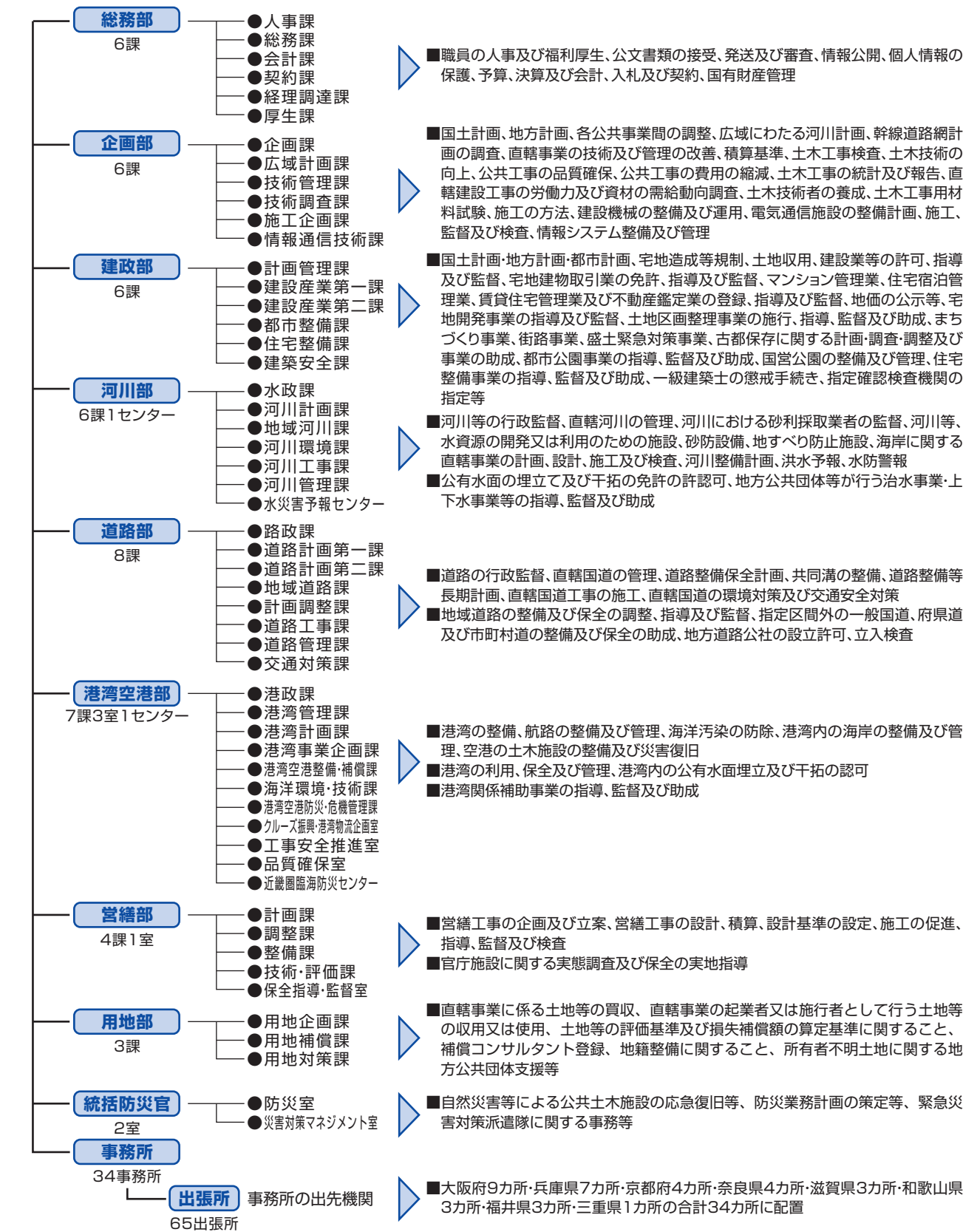
所掌事務

近畿地方整備局は大阪市及び神戸市に所在し、内部組織として総務、企画、建政、河川、道路、港湾空港、営繕及び用地の8部、46課、4室、2センターに加え、防災関係の業務を主に担う2室が置かれ（港湾空港関係は、神戸市に所在）、各業務を担当しています。

この業務を分掌させるために34事務所が設置されており、また、事務所の事務を分掌させる65出張所が設置されています。

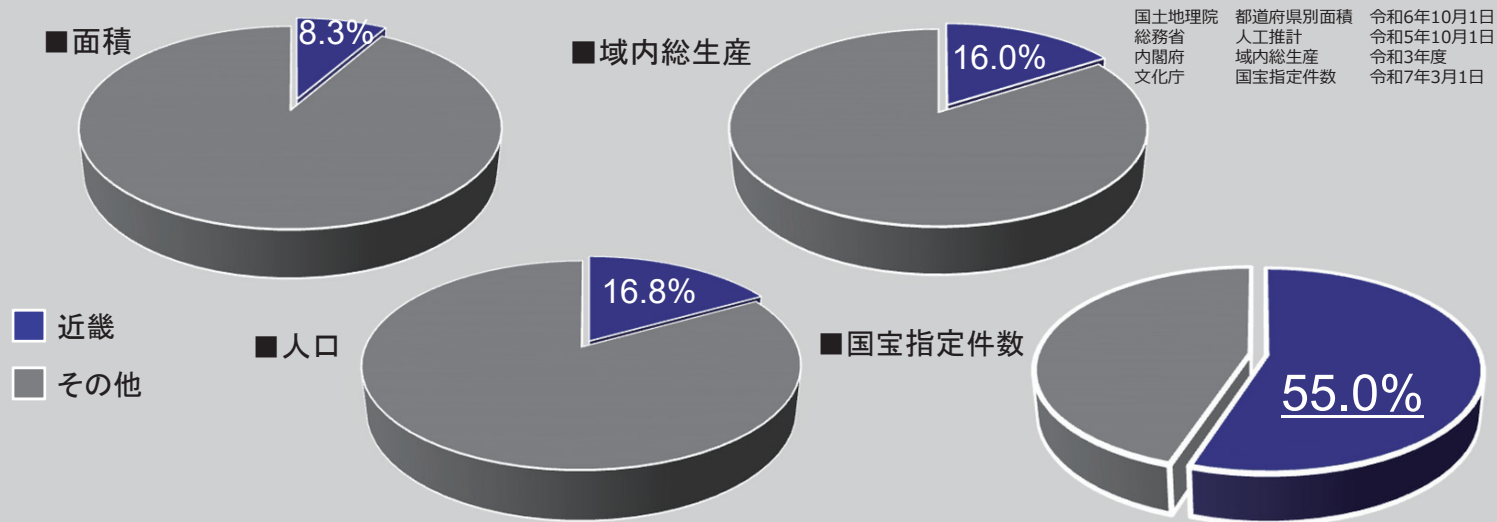
なお、職員は令和7年4月1日現在で2,237名在職し、業務を遂行しています。

近畿地方整備局の組織体制

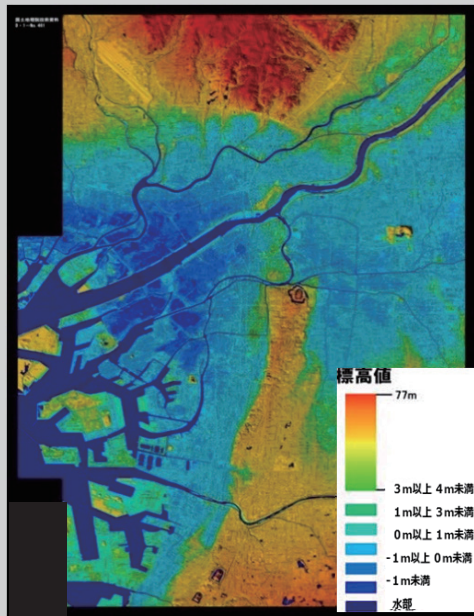


データで見る近畿地方の現状

全国における近畿地方の特徴

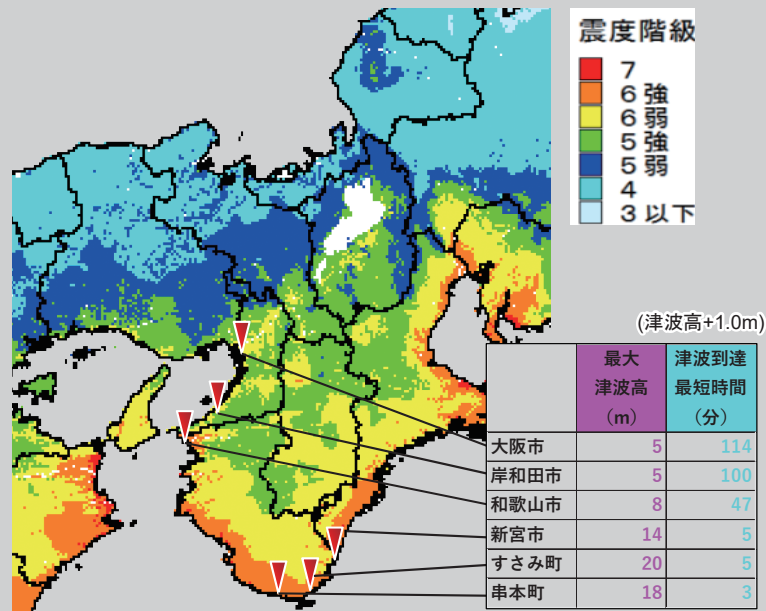


■標高ゼロメートル地帯（大阪平野）



資料：国土地理院

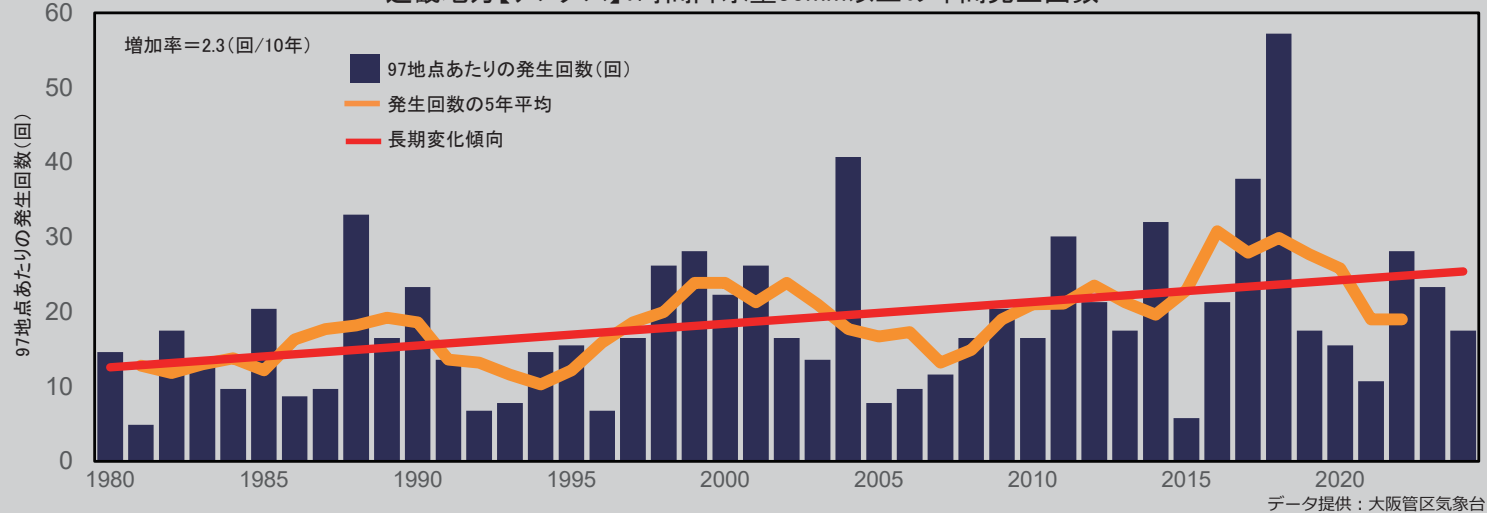
■南海トラフの巨大地震による最大クラスの震度分布及び津波高



地震の規模設定 マグニチュード9.1 (Mw) その他条件等については資料参照
資料：内閣府「南海トラフ巨大地震モデル・被害想定手法検討会 報告書 (R7.3.31 公表)」

■近畿降水量の変化等

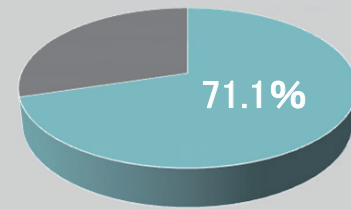
近畿地方【アメダス】1時間降水量50mm以上の年間発生回数



■一級河川(国管理区間)の延長

全国計 10,668.1km 近畿計 851.1km(8.0%)

一級河川(国管理区間)堤防整備率



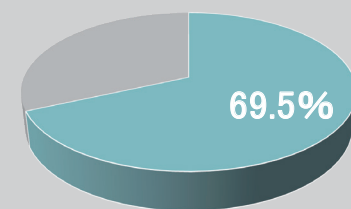
全国 資料：「直轄河川管理施設状況」(令和6年3月)

近畿

■一般国道(国管理区間)の延長

全国計 24,147.3km 近畿計 2,222.5km(9.2%)

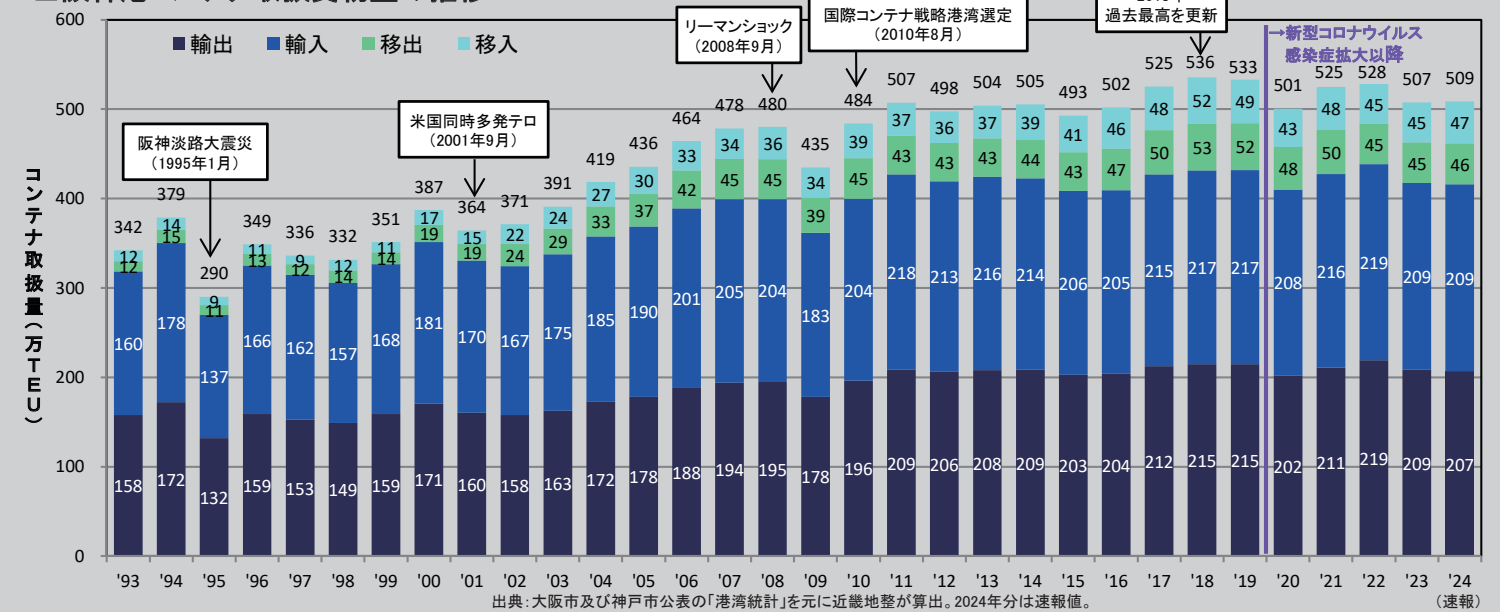
一般国道(国管理区間)整備率



全国 資料：「道路統計年報2023」

近畿

■阪神港コンテナ取扱貨物量の推移



出典：大阪市及び神戸市公表の「港湾統計」を元に近畿地整が算出。2024年分は速報値。

■新たな関西広域地方計画について

現在、近畿地方整備局・近畿運輸局では2050年を見据え、今後10年間の計画として総合的かつ長期的な国土のあり方を示す「新たな国土形成計画関西広域地方計画」の検討を進めています。

令和6年12月には「中間とりまとめ（素案）」を取りまとめ、公表しました。今後は、令和7年度末頃に国土交通大臣決定を予定しています。

キーコンセプト

KX

Kansai Transformation
～まじわり、つながる、変革する関西～

関西の将来像と広域連携プロジェクト(案)

【将来像1】挑戦し、成長する関西

- ①国土軸ネットワークPJ
- ②関西交通ネットワークPJ
- ③関西成長エンジンPJ

【将来像3】災害に屈しない強靱な関西

- ⑥関西強化・防災連携PJ

【将来像5】人々を魅了し続ける関西

- ⑨人々を魅了する関西PJ

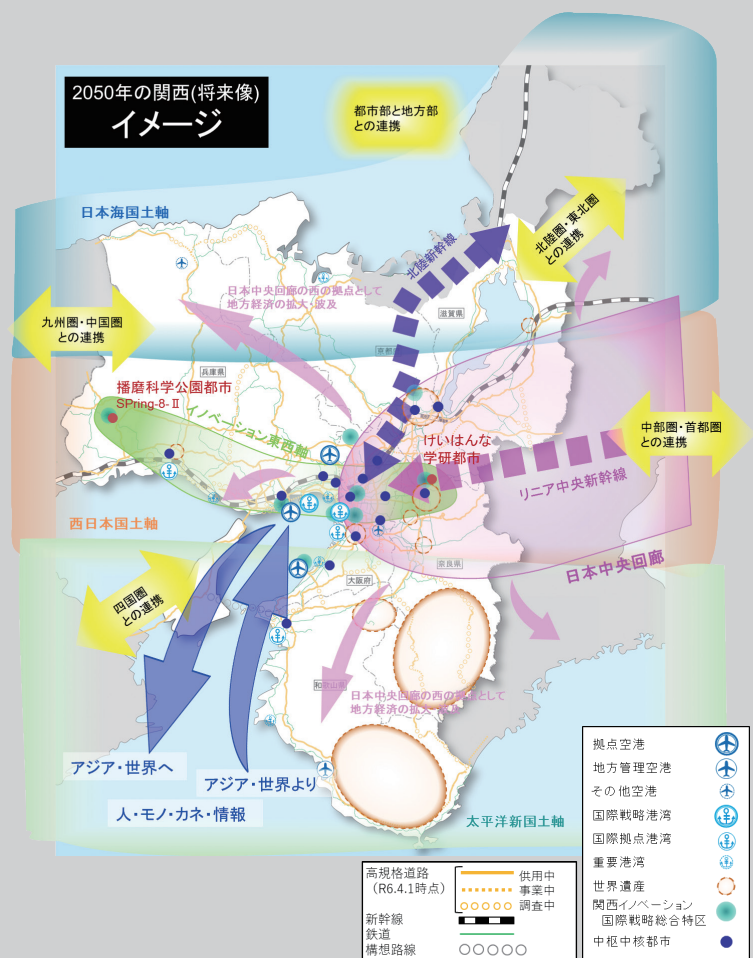
【将来像2】豊かに誇り高く暮らせる関西

- ④都市の魅力向上PJ
- ⑤地域活性化PJ

【将来像4】人と自然が共生する持続可能な関西

- ⑦GX PJ
- ⑧みどり・水・生き物の共生PJ

- ⑩他圏域との連携PJ



河川

河川事業(10水系:新宮川水系、紀の川水系、大和川水系、淀川水系、加古川水系、揖保川水系、円山川水系、由良川水系、北川水系、九頭竜川水系)
建設ダム事業(3箇所:大戸川ダム、足羽川ダム、九頭竜川上流ダム再生)
地すべり対策事業(1箇所:亀の瀬地区)
砂防事業(3箇所:六甲山系、木津川水系、紀伊山系)
海岸事業(1箇所:東播海岸)

国民の安全・安心の確保

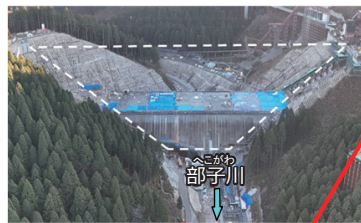
治水対策～災害防止のための水害・土砂災害対策を重点的に実施～

近年大きな災害があった地域において、緊急的な対策を実施することで再度災害を防止します。
また、事前の防災対策を加速し、地域の安全・安心を確保します。

■中郷遊水地整備事業



■大下津地区引堤事業 ■足羽川ダム建設事業



■大戸川ダム建設事業



■加古川中流部緊急治水対策事業



■阪神なんば線淀川橋梁架替



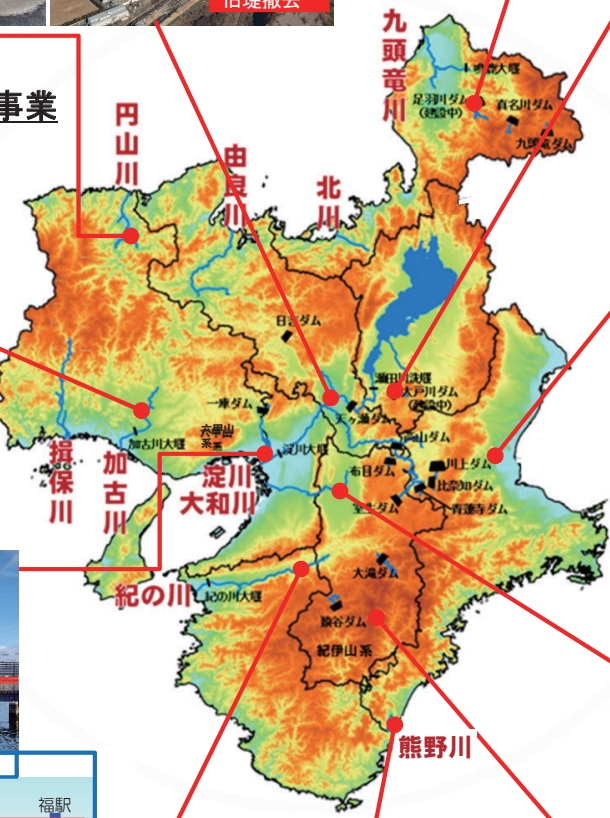
■紀の川藤崎狭窄部対策事業



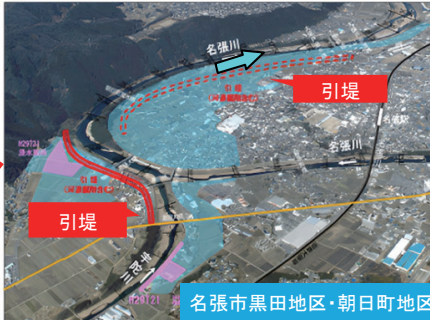
■熊野川河道掘削事業



■紀伊山系直轄砂防事業



■名張かわまちづくり一体型浸水対策事業



■大和川窪田遊水地整備事業



流域治水の推進

気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、抜本的な治水対策として、集水域と河川区域のみならず、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、地域の特性に応じ、あらゆる関係者と協働して、ハード・ソフトの両面から「流域治水」を推進していきます。

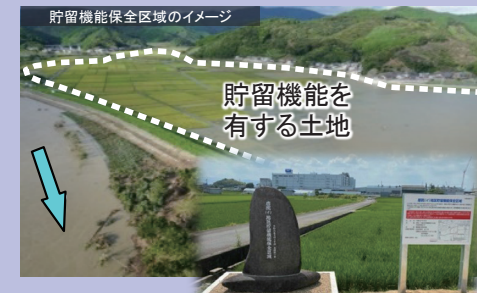


■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策



遊水地整備（大和川）

■被害対象を減少させるための対策

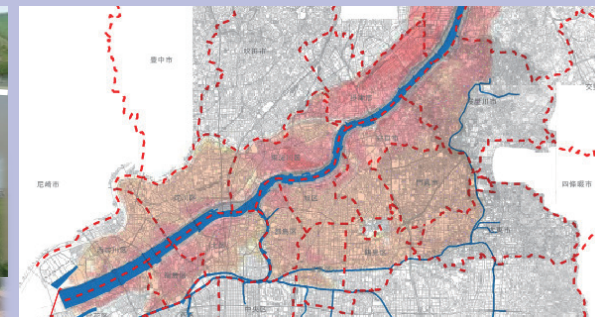


貯留機能保全区域のイメージ

- 雨水貯留浸透施設の整備
- ため池の治水利用
- 治水ダムの建設・再生
- 利水ダム等の事前放流
- 土地利用と一体となった遊水機能の向上
- 河道掘削、堤防整備、遊水地、砂防堰堤、雨水排水施設等の整備
- 「粘り強い堤防」を目指した堤防強化など

- 特定都市河川の指定に基づく、貯留機能保全区域・浸水被害防止区域の指定
- 土地利用規制、誘導、移転促進、不動産取引時のリスク情報提供、金融による誘導の検討
- 二線堤の整備、自然堤防や霞堤の保全など

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



淀川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

- 水害リスク情報の空白地帯解消、多段階水害リスク情報の発信
- 長期予測の技術開発、リアルタイム浸水・決壊把握
- 工場や建築物の浸水対策、BCPの策定
- 土地利用規制、誘導、移転促進、不動産取引時のリスク情報提供、金融による誘導の検討
- 官民連携によるTEC-FORCEの体制強化
- 排水門等の整備、排水強化
- NIPPON防災資産の創設など

自然再生・水環境整備・水辺整備の推進

多様な生物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生や水質の改善、良好な景観・水辺空間の創出による地域活性化のため、様々な主体と連携して、自然再生、水環境整備、水辺整備を推進します。

湿地やワンドをはじめとした自然環境の保全・再生

多自然かわづくりの推進

グリーンインフラの取組の推進

地域住民や地元企業などと連携した生態系ネットワークの形成

かわまちづくりによる地域の賑わい創出



整備が完了した加陽湿地(円山川)

湿地に生息するコウノトリ(円山川)

水面を活用したアクティビティ(加古川)

河川敷でのイベント(加古川)

住民自らの行動に結びつく水害・土砂災害情報の共有・発信

「逃げ遅れゼロ」を目指し、流域治水アンバサダーと連携して、地域住民の皆さんに、水害リスクを認識し、積極的に自らの避難行動を考えてもらえるよう情報を発信するとともにマイ防災マップやマイ・タイムラインの作成支援を行っています。



ワークショップの様子



流域治水アンバサダー

UAV等を活用した河川管理の高度化

河川巡視にUAVを活用することによって、河川管理の高度化と省力化を図ります。接近しにくい箇所や危険な箇所も丁寧に点検・監視することで、河川空間や施設の安全を確保します。



ドローンによる巡視状況

ドローンによる巡視映像

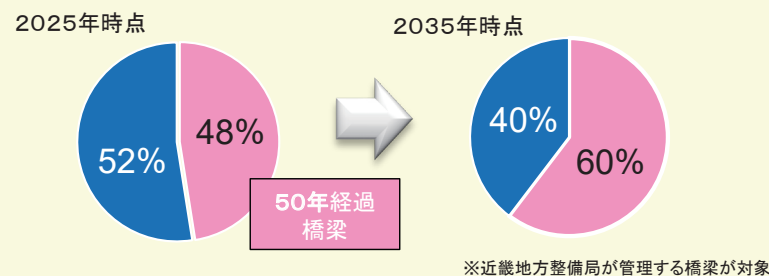
道路

国民の安全・安心の確保

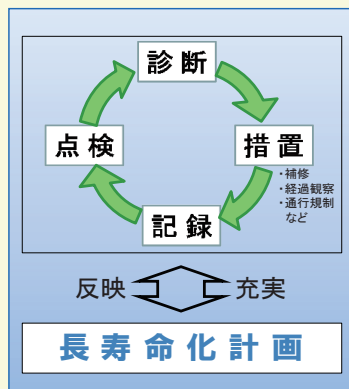
インフラ老朽化対策等による持続可能なインフラメンテナンスの実現

道路施設（橋梁、トンネル、舗装、のり面・土工構造物、道路附属物等）について、点検、診断、措置、記録のメンテナンスサイクルを充実させ、老朽化対策を推進します。

- 建設後50年を経過した橋梁の割合は10年後に約60%に急増



- 【主な事業】 国道43号 伝法大橋修繕
国道8号 鞠山トンネル修繕
市道登美ヶ丘中町線 鶴舞橋修繕（修繕代行）



メンテナンスサイクル

- 橋梁・トンネル等は、国が定める統一的な基準により、5年に1回、近接目視による全数監視を実施
- 2024年度より三巡目の点検を開始

橋梁点検の事例

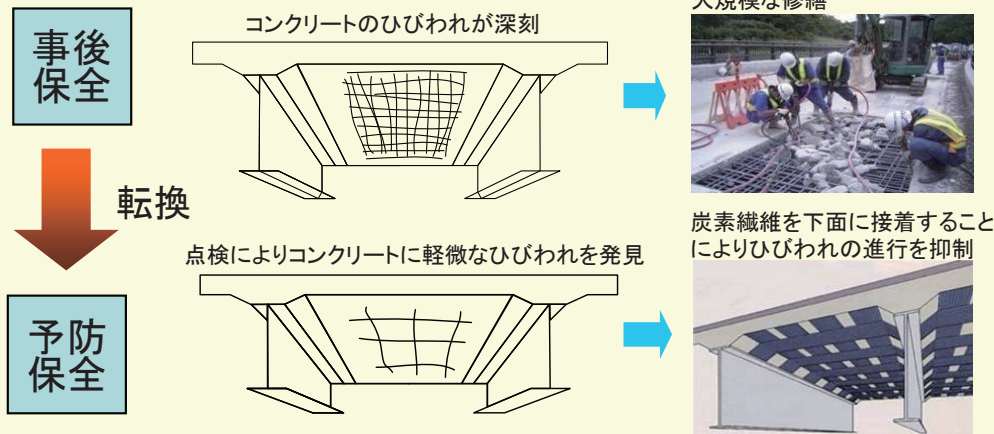


国道26号 紀の国大橋（和歌山県）

トンネル点検の事例



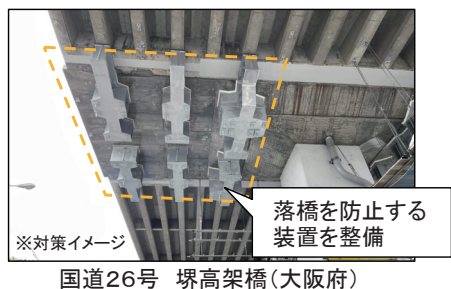
E67中部縦貫自動車道 荒島第1トンネル（福井県）



災害に屈しない強靱な国土づくりのための防災・減災、国土強靱化の強力な推進

地震時の落橋・倒壊を防止する震災対策や大雪時の立ち往生車両の発生を防止するための堆雪帯整備などを推進し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

■落橋対策



■堆雪帯整備



堆雪帯を整備
※対策イメージ

持続的な経済成長の実現

地域創生2.0に資する個性をいかした地域づくりと分散型国づくり

広域道路ネットワークの整備推進

近畿圏の道路ネットワーク整備を推進し、交通渋滞の緩和等による迅速・円滑で競争力の高い物流ネットワークの実現を図ります。

分散型国づくりへの転換を図るとともに、デジタル実装した社会を支え、人流・物流の円滑化・活性化を図るため、地域・拠点をつなぐ道路ネットワークの整備を推進します。

【主な事業】

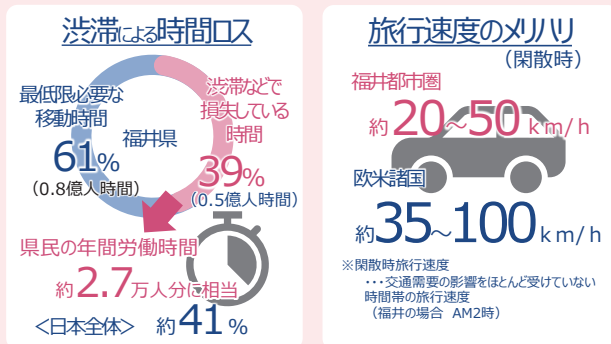
- 一般国道 1 号 淀川左岸線延伸部
- 一般国道 2 号 大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄）
- 一般国道 24 号 京奈和自動車道
大和北道路（奈良北～奈良）
大和北道路、大和御所道路
- 一般国道 42 号 近畿自動車道紀勢線
すさみ串本道路、串本太地道路、新宮道路
- 一般国道158 号 中部縦貫自動車道 大野油坂道路（和泉・油坂区間）
- 一般国道178 号 山陰近畿自動車道 城崎道路
- 一般国道483 号 北近畿豊岡自動車道 豊岡道路（Ⅱ期）



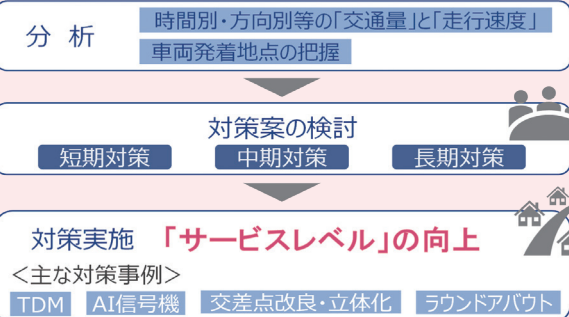
WISENET2050の推進

“渋滞による時間ロス”や“欧米諸国との旅行速度の乖離”など多くの課題を抱えている。最新のデータを活用して、道路のサービスレベルを向上させる対策について検討し、地域の社会課題解決を目指します。

現状の課題（福井県の例）



サービスレベル低下要因の分析

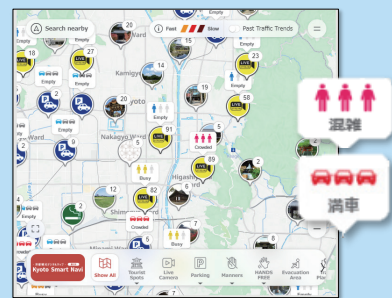


道路分野のDX、GX、MXの推進

データ活用による交通マネジメントなどの DX、脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギーの活用などの GX、道路空間を活用した新たなモビリティサービスの利用環境整備などの MX を推進します。

DX（デジタルトランスフォーメーション）

ETC2.0プローブやAIカメラ、人流ビッグデータ等による分析を行い、混雑情報提供やサービスレベル向上につなげる対策検討等を実施



京都観光デジタルマップ

GX（グリーントランスフォーメーション）

脱炭素社会の実現に向け、センサー照明等の新技術の導入や再生可能エネルギーの活用や消費電力削減等による脱炭素化



パーキングエリア内の敷地を活用した整備事例
（京奈和自動車道 かつらぎ西PA）

MX（モビリティトランスフォーメーション）

道路空間を活用し、新たなモビリティサービスの利用環境整備や自動運転技術の社会実装により、交通利便性を向上



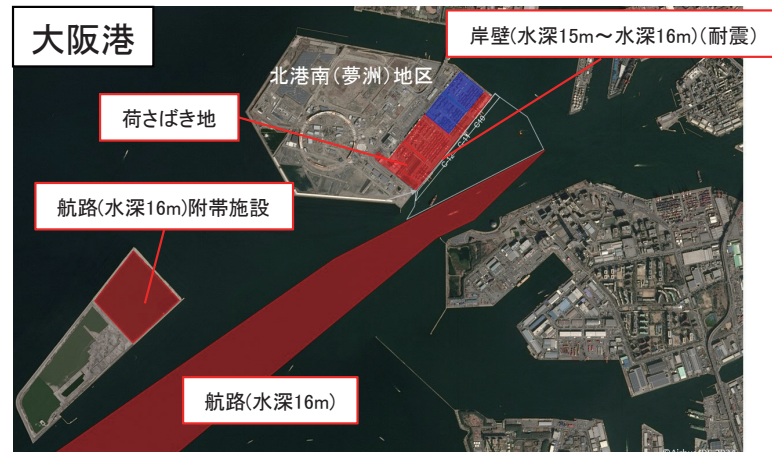
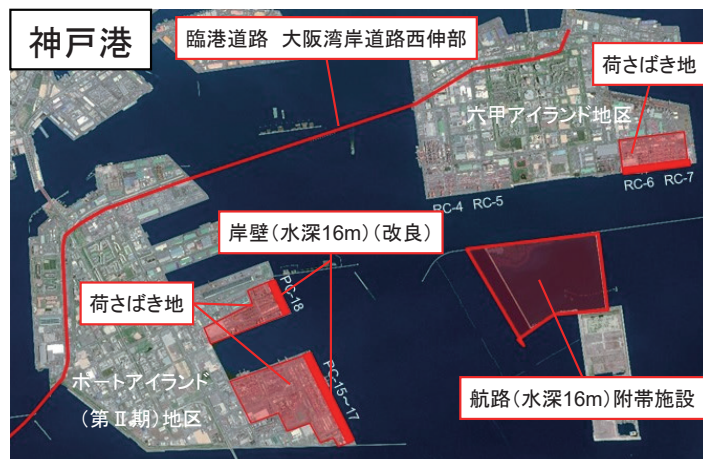
道路空間を活用したEVカーシェアリング

港湾空港

持続的な経済成長の実現

国際コンテナ戦略港湾「阪神港」の競争力強化

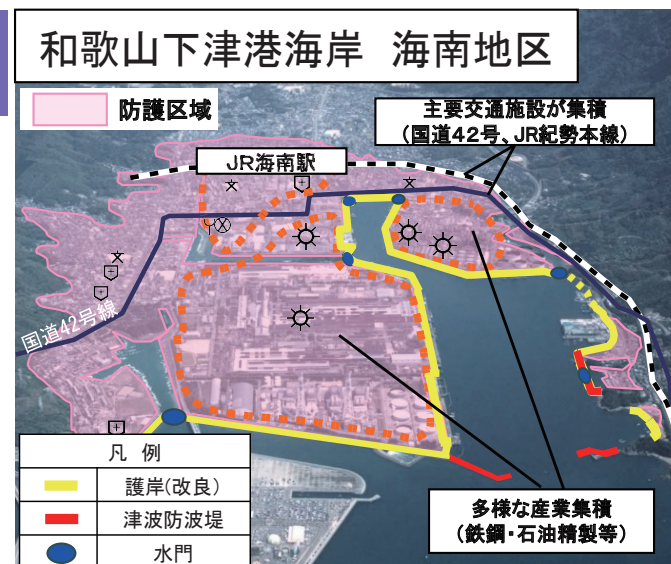
阪神港(神戸港及び大阪港)において、国際基幹航路に投入される船舶の大型化が今後も進むことが想定されるため、船舶の大型化や取扱貨物量の増大に対応した大水深コンテナターミナルの整備を推進します。また、港湾貨物の円滑な輸送を確保し、阪神港の機能強化を図るため、臨港道路の整備を推進します。



国民の安全・安心の確保

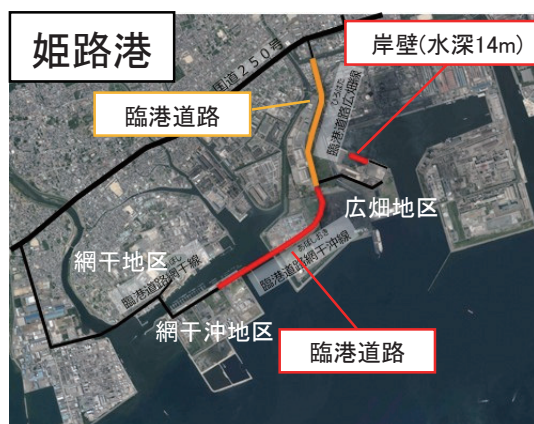
南海トラフ巨大地震対策等の推進 和歌山下津港海岸(海南地区)における津波対策

和歌山県海南市における津波浸水予測区域には、行政・防災中枢機能や高付加価値製品製造企業が集積しています。このため、南海トラフ地震等の大規模地震・津波から人命・財産を守るため、海岸保全施設の整備を推進します。



地方創生2.0に資する個性をいかした地域づくりと分散型国づくり

港湾背後地への企業立地や設備投資による貨物需要の増大及び船舶の大型化に対応するとともに、港湾貨物の円滑な陸上輸送を確保するため、国際物流ターミナルの整備を推進します。



公共建築

国民の安全・安心の確保

南海トラフ巨大地震対策等の推進 防災拠点となる官庁施設の防災機能の強化等

・地域と連携した防災拠点等となる官庁施設の整備の推進

南海トラフ巨大地震等の発災後も、防災活動を行う入居官署が的確に活動できるよう必要な耐震性能を確保し、また、約47%の環境負荷低減※を行い国の施設で全国初の「ZEB Oriented」合同庁舎として、**大手前合同庁舎**の整備を行っています。



※環境負荷低減方法として、高性能ガラス・エコテラス等(負荷軽減手法)、太陽光発電等(自然エネルギー利用)、LED照明・大温度差送風送水等(設備システム高効率化)を採用

将来を見据えたインフラ老朽化対策の推進 官庁施設の老朽化対策等

- ・官庁施設の長寿命化
大阪合同庁舎第3号館 外壁・建具・屋根改修
- ・既存官庁施設の経年劣化が著しい部位等の解消
神戸地方合同庁舎 外壁改修

木材利用の促進



京都御苑中立売休憩所、大手前合同庁舎などで、木材の利用の促進に関する法律に基づき構造材や内装で木材利用を積極的に行っています。

公園

地方創生2.0に資する個性をいかした地域づくりと分散型国づくり

国営公園における観光拠点整備

国営飛鳥・平城宮跡歴史公園 (平城宮跡区域)

奈良県奈良市

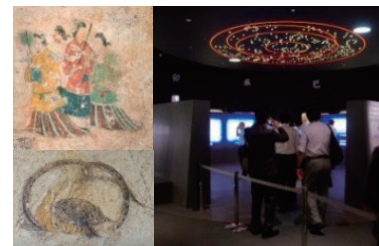
奈良時代の建造物の復原を進めており往時の平城宮を体験することができます。



国営飛鳥・平城宮跡歴史公園 (飛鳥区域)

奈良県高市郡明日香村

古墳から発掘された石棺のレプリカや修復された壁画を見ることができます。



淀川河川公園

京都府・大阪府

背割堤地区(京都府八幡市)では、春には1.4kmの桜並木を展望塔から見渡すことができます。



国営明石海峡公園 (淡路地区)

兵庫県淡路市

春のチューリップをはじめ、1年中四季折々の花の景色を楽しむことができます。



国営明石海峡公園 (神戸地区)

兵庫県神戸市

茅葺き屋根の古民家や、田畑での農作業といった里地里山生活を気軽に体験できます。



防災

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)

主な派遣実績	隊員数 (人)	のべ人数 (人・日)
R3年 1月7日大雪	45	79
R3年 台風第10号	9	42
R3年 福井県記録的短時間大雨	9	42
R3年 12月25日からの大雪	26	54
R4年 8月4日から的大雨	41	117
R4年 台風第14号	2	4
R4年 鳥インフルエンザ	2	2
R5年 1月24日から大雪	64	116
R5年 奈良県十津川村長殿での土砂崩落	3	4
R5年 台風2号及びそれに伴う前線活発化による大雨	14	20
R5年 兵庫県南あわじ市における豚熱	1	1
R5年 台風第7号	17	19
R5年 奈良県下北山村国道169号での土砂崩落	14	20
R6年 能登半島地震	316	2198
R6年 石川県能登半島地方での大雨	58	383

南海トラフの巨大地震・津波等に対する取り組み

【直轄国道の被害想定】

	浸水延長	橋梁の 重大な損傷	海岸擁壁の 重大な損傷	ガレキの 堆積
和歌山県	約100km	53橋	約20km	約30km

和歌山・紀南河川国道事務所調べ 平成26年5月現在



和歌山県 道路啓開計画(R7.1改訂版)より

【堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点】

■当該防災拠点は、南海トラフで発生する地震・津波等による大規模災害が発生した際に、「救援支援物資の中継・分配機能、海上輸送支援機能、広域支援部隊の集結地・キャンプ機能、災害医療支援機能」等の重要な役割を担うとともに、平時は市民の憩いの広場として利用。



災害対応



照明車による夜間復旧作業
【令和4年5月奈良県の斜面崩落】



被災状況調査
【能登半島地震】



給水支援(石川県派遣)
【能登半島地震】



乗員保護支援
【令和5年1月24日から大雪】

防災訓練・教育



広域陸路確保訓練(遠隔バックホウ使用)
【2024大規模津波防災総合訓練】



防災教育
【令和6年11月 防災教育授業】

インフラDX

インフラ分野のDX (Digital Xformation)の推進

詳しくはこちら →

データとデジタル技術を活用し、国民のニーズを基に社会資本や公共サービスを変革するとともに、業務、組織、プロセス、建設業や職員の働き方を変革し、安全・安心で豊かな生活を実現すべく、取組みを推進します。

近畿地方整備局におけるインフラ分野のDXの取り組み

行政手続きなどサービスの変革

行政手続き等の迅速化

- ◆ 道路データプラットフォームの構築による維持管理の効率化
- ◆ 三次元管内図を活用した浸水想定区域の表示
- ◆ 危険箇所等におけるリモートによる土地境界確認



氾濫による浸水想定区域の表示

暮らしにおけるサービス向上

- ◆ 河川現況台帳デジタル化による河川管理の効率化・高度化
- ◆ 建設産業関係手続のオンライン化



CONPASによるゲートでの手続きを簡略化

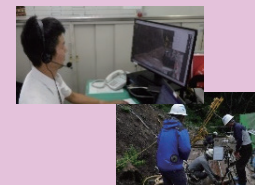
暮らしの安全を高めるサービス

- ◆ 公園内を活用した自動運転技術の実証実験
- ◆ 阪神港におけるCONPASの導入によるコンテナゲート処理の効率化

現場の安全性や効率性を向上

安全で快適な労働環境を実現

- ◆ 無人化施工による安全性の向上
- ◆ リアルタイムデータ活用によるTEC-FORCE活動の迅速化
- ◆ 災害時の危険箇所調査の迅速化



遠隔臨場状況

AI等の活用による作業効率化

- ◆ 通信不感地帯での遠隔臨場による監督検査
- ◆ CCTVのAIカメラ化による交通障害の自動検知
- ◆ 地下埋設物件情報を3D化で把握・電子化
- ◆ ドローンによる全自動飛行で施設点検(砂防)の高度化・省力化
- ◆ AIを活用したダム管理の高度化



立ち往生の自動検知

デジタル化で効率的に技能を習得

- ◆ 3次元施工データの作成マニュアルの活用

インフラ分野のDXを推進するための人材育成

近畿インフラDX推進センター(大阪府枚方市)を拠点とし、デジタル技術に関する知識や技術を習得することで、BIM/CIM、ICT施工、3次元データなどを活用できる人材育成に取り組んでいます。また、地方公共団体や企業等、官民の人材育成支援も行い、インフラ分野のDXの推進を目指します。

近畿インフラDX推進センターとは…

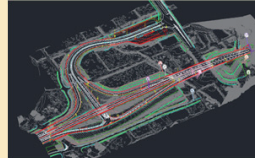
DXを推進する人材の育成と確保を目的に「育成」「体験」「情報発信」を行っています。



仕事のプロセスや働き方を改革

業務プロセスの変革

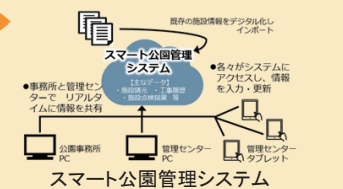
- ◆ BIM/CIM活用による建設生産システムの効率化・高度化
- ◆ 営繕事業におけるEIRを適用したBIM活用
- ◆ RPAを活用したワークスタイルの改善
- ◆ 登記オンライン申請の推進



BIM/CIMデータの活用

点検・管理業務の効率化

- ◆ 被災状況調査から災害復旧工事へのシームレス化
- ◆ 都市公園台帳等のクラウド化による公園管理の効率化・高度化



人材育成支援

- ◆ 3次元データやデジタル技術等を活用できる人材育成(整備局・自治体など)
- ◆ RPAを活用したワークスタイルの改善
- ◆ 地方公共団体によるまちづくりDXの取組の支援

建設業の働き方改革推進

土木工事書類作成スリム化ガイド



工事書類のスリム化を図るとともに、受発注者間における資料作成の役割分担を明確化することで書類作成に要する時間を縮減し働き方改革を推進する。

受発注者コミュニケーションガイド



受発注者間のコミュニケーションを図ることで、適切な設計変更や協議の迅速化など適正かつ円滑な工事請負契約の履行を行い働き方改革を推進する。

業団体へのアンケート結果等を反映した改訂版を作成し、受発注者双方の更なる働き方改革を推進します。



体験	学生、一般、外国人研修生向けのインフラDXの体験 ➢ 遠隔臨場、AI、VRなどのDX体験 ➢ 民間の新技术、NETIS技術を動画により紹介
育成	国・地方公共団体、施工者向けに研修を実施 ➢ BIM/CIM、ICT施工の体験と実務研修 ➢ 無人化(遠隔化)施工体験と実務研修 ➢ 生産性向上に関する研修
情報発信	ホームページ、SNS等で情報発信 ➢ 企業が取り組む新技术の情報 ➢ 官民のi-Con、BIM/CIMなどの取り組み ➢ DX賞、DXコンベンなど地域建設業の取り組み

